

報 告 事 項

報告事項 1

令和 4 年度事業計画書及び収支予算書について

一般社団法人 日本木材輸出振興協会

令和 4 年度事業計画書

1. 輸出先国の規格・基準等に対応した技術開発等支援事業（令和 3 年度林野庁補正予算）の実施

付加価値の高い木材製品の輸出拡大のため、輸出先国のニーズや規格・基準等に対応した製品開発や性能試験・実証を行う取組（6件程度）を選定し、支援を行う。

（1）検討委員会の設置と開催

有識者、木材関連団体等からなる検討委員会を設置し、事業実施者の選定や結果取りまとめ等を行う

（2）事業の進行管理・指導監督

輸出先国の規格・基準等に対応する製品開発や性能試験・実証に関する公募、審査、選定、実施者への助成等事業の進行管理・指導監督及び検査

（3）事業成果の普及

成果報告会の開催、事業報告書の作成・公表により本事業成果を普及

2. 品目団体輸出力強化緊急支援事業（農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業、令和 3 年度農林水産省補正予算）

中国、米国、韓国、台湾等に向けて輸出産地・事業者や関連団体と連携して、木材輸出業界全体の輸出力の強化や前述した輸出拡大実行戦略に掲げた製材、合板の輸出拡大に取り組むオールジャパンでの取組により、木材輸出業界全体の輸出力の強化を図る。

（1）輸出ターゲット国・地域の市場・規制等調査（対象：中国、米国、韓国、台湾）

（2）海外等におけるジャパンプランドの確立

- ・内外装材等を用いた材工一体型実証取組によるジャパンウッドの優秀さのアピール（中国、韓国）

- ・「ジャパンウッドステーション」を活用したプロモーション活動（台湾、ベトナム）
- ・日本産木材製品利用モデル等を活用した見学体験会の開催（中国、韓国、台湾）
- ・多様な広報媒体を通じたブランディング（中国、米国、韓国、台湾、ベトナム）
- ・「日本木材製品輸出表示指針」の策定及び表示ロゴの作成

（３）業界関係共通の輸出に関する課題解決に向けた実証等

- ・国内における「日本産木材製品輸出促進セミナー」の開催（５回）

（４）海外等における販路開拓活動

- ・輸出ターゲット国・地域の展示会へのジャパンパビリオンの出展・販促（中国、韓国、台湾、ベトナム、米国）
- ・海外向け「日本木材製品利用促進セミナー」の開催（中国、韓国、台湾、米国、ベトナム）
- ・マッチング商談支援サイト「Japan Wood Export Link」を活用した販路開拓（中国、米国、韓国、台湾、ベトナム、フランス、日本）
- ・海外における日本木材製品の販売・宣伝実証（中国、韓国、台湾）
- ・マッチング商談会のオンライン開催（中国、韓国、台湾、ベトナム）

（５）相手国ニーズへの対応に必要な業界統一規格等の策定・普及等

- ・製材輸出標準の策定及び普及活動（中国、韓国、台湾、日本）
- ・米国市場向け高付加価値フェンス材輸出標準の策定及び報告会の開催

３．品目団体輸出力強化支援事業（農林水産物・食品輸出促進対策事業、令和４年度農林水産省当初予算）

「製材、合板など輸出ロット製品の品質維持、信頼性の向上、” Made in Japan” の明確な識別に寄与するラッピングがほとんどされていない」、「輸出先国・地域におけるヒノキ・スギの健康効果をもたらす香り等抽出成分の構成、含有量のデータ検証がほとんどされていない」という輸出拡大の阻害要因を取り除き、業界関係者共通の輸出課題の解決に取り組む。

○ 業界関係者共通の輸出に関する課題解決に向けた実証等

(1) 製材・合板等輸出ロット製品用ラッピング課題の解決に向けた実証的取組

- ・ 「製材・合板等輸出ロット製品ラッピング課題検討委員会」の開催
- ・ 製材・合板等輸出ロット製品向けラッピングの開発と試作
- ・ 国内における「輸出ロット製品向けラッピング技法勉強会」の開催
- ・ 海外における「日本輸出木材製品ラッピング技法普及説明会」の開催

(2) 中国の標準等に基づくヒノキ・スギの香り成分等分析研究を通じた実証的取組

- ・ 中国の研究機関と連携したヒノキ&スギの香り成分等の測定分析と検証
- ・ 中国における「日本産ヒノキ&スギの香り成分等の測定分析結果発表会」の開催

4. 木材製品輸出拡大実行戦略推進事業（令和4年度林野庁当初予算）

川上から川下までの合意形成の図られている輸出産地の育成、複数の企業の連携による波及効果の高いモデル・実証的な木材製品輸出の取組、日本産木材を利用した木造住宅等の輸出促進に向けた技術者の育成に取り組む。

(1) 木材製品輸出産地育成

- ・ 木材製品輸出産地の募集・選定
- ・ 選定した木材輸出産地への支援
- ・ 成果報告会の開催

(2) 企業連携型木材製品輸出促進

- ・ 企業連携によるモデル的な木材輸出の取組の募集・選定
- ・ 選定したモデル・実証的な取組への支援
- ・ 成果報告会の開催

(3) 国内外における木造技術講習

- ・ 海外における木造軸組構法技術講習会の開催（中国、韓国）
- ・ 国内における木造技術研修会の開催

5. 分野・テーマ別海外販路開拓支援強化事業（令和3年度農林水産省補正予算、日本貿易振興機構所管）

TPP11や日EU・EPA、RCEP発効による関税撤廃・削減の効果を活用し、「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」に基づき、このような取組活動を一層強化することにより、国産材を活用した建具類製品の輸出拡大

（1）PR活動

- ・ 「第22回中国国際住宅産業博覧会」への出展・PR
- ・ 中国における「日本産建具製品利用促進セミナー」の開催
- ・ 中国での「日本産建具製品利用モデル見学体験会」の開催

（2）販売促進活動

- ・ 「日中建具製品マッチング商談会」のオンライン開催

令和4年度 収支予算書

自令和4年4月1日～至令和5年3月31日

単位:円

科 目	予算額	備 考
収入の部		
1 会費収入	3,645,000	
(1) 個人会員	45,000	個人会員15名×@3,000
(2) 法人会員	3,600,000	法人会員120×@30,000
2 事業収入	736,917,000	
(1) 品目団体輸出力強化緊急支援事業(令和3年度補正)	453,133,000	令和3年度(補正)農林水産省補助事業収入
(2) 輸出先国の規格・基準等に対応した技術開発等支援事業(令和3年度補正)	120,000,000	令和3年度(補正)林野庁補助事業収入
(3) 分野・テーマ別海外販路開拓支援強化事業(令和3年度補正)	39,086,000	令和3年度(補正)日本貿易振興機構補助事業収入
(4) 品目団体輸出力強化支援事業	49,236,000	令和4年度農林水産省補助事業収入
(5) 木材製品輸出拡大実行戦略推進事業	75,462,000	令和4年度林野庁補助事業収入
3 雑収入	50,000	出版物販売等
当期収入合計	740,612,000	
前期繰越額	11,288,582	
収入合計	751,900,582	

単位:円

科目	予算額	備考
支出の部		
1 事業費	736,917,000	
(1) 品目団体輸出力強化緊急支援事業(令和3年度補正)	453,133,000	令和3年度(補正)農林水産省補助事業費
(2) 輸出先国の規格・基準等に対応した技術開発等支援事業(令和3年度補正)	120,000,000	令和3年度(補正)林野庁補助事業費
(3) 分野・テーマ別海外販路開拓支援強化事業(令和3年度補正)	39,086,000	令和3年度(補正)日本貿易振興機構補助事業費
(4) 品目団体輸出力強化支援事業	49,236,000	令和4年度農林水産省補助事業費

(5) 木材製品輸出拡大実行戦略 推進事業	75,462,000	令和4年度林野庁補助事業費
2 事務費	3,695,000	
(1) 総会費	145,000	
(2) セミナー等会議費	500,000	
(3) 諸経費	2,950,000	事務経費等
(4) 公租公課	100,000	法人都民税等
当期支出合計	740,612,000	
当期収支差額	0	
次期繰越額	11,288,582	

注: 数値は予算ベースであり、令和3年度決算報告書とは一致しない。

報告事項2

会員の加入状況報告

1 令和4年6月1日現在の会員の状況

区分	団体・企業	自治体	その他	合計
会員数	109	49	10	168
(割合)	(65%)	(29%)	(6%)	(100%)
(参考)	114	49	13	176
3年6月1日	(65%)	(28%)	(7%)	(100%)